

冬期における道路交通の安全を確保するための冬道バリアフリー事業 道路防災点検により抽出した雪崩危険箇所の解消を目指します

国道186号 浜田市金城町長田地内

現状：吹き溜まりとなっており、雪崩の危険性も高い。



整備のイメージ：スノーシェルターによって雪崩を防止。



事業効果

浜田市金城町長田の国道186号は、冬期には大量の積雪が見込まれる地域であり、吹き溜まりとなる箇所については特に雪崩の危険性が高く、通行車両等の安全が十分に確保されていません。

そのため、スノーシェルターを整備することで雪崩危険箇所の解消を図り、冬期における道路交通の安全を確保します。